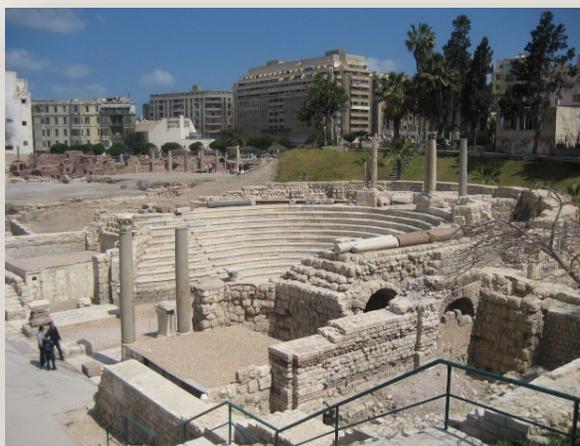


第52回

名古屋大学附属図書館友の会 トークサロン ふみよむゆふべ

古代アレクサンドリア図書館の 誕生に迫る

かたり周藤 芳幸氏 名古屋大学人文学研究科教授



前4世紀末からローマによって滅ぼされるまでおよそ300年間にわたって続いたプトレマイオス朝エジプト王国は、地中海に面するその都アレクサンドリアにムセイオンと図書館という画期的な施設を創設することで、古代世界における知の継承と発展に大きく貢献しました。とりわけ、ムセイオンに付設され、一説には70万巻にも及んだとされるパピルスを所蔵していたビブリオテーケー、すなわち図書館の重要性は、王によってその館長に任命された歴代の図書館長たちが、それぞれの時代を代表する最高の知性だったことから明らかです。

この講演では、ヘレニズム時代初期における東地中海世界の動向に幅広く目配りすることで、あらためてこの図書館の成立過程に迫りたいと思います。

2025年6月16日(月)

午後6時00分～7時30分

名古屋大学中央図書館 2階ディスカバリスクエア

名古屋大学附属図書館 後援

名古屋大学附属図書館友の会 Tel: 052-789-3684
E-mail: libtomo@t.mail.nagoya-u.ac.jp
<https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/about/tomonokai/>

参加無料, 申込不要
会員外参加も大歓迎!

